

デジタル



渡辺さん

時流にマッチ

▽:「2000年の創業時からインフラ技術者の派遣に徹し、これまで約9000人を就職させてきた」と語るのは、アイエスエフネット(東京都港区)社長の渡辺幸義さん。

▽:派遣は新陳代謝が付きものだが、近年、離職率が大幅に減少。「クラウド時代となり、多様な経験を求める人が増え、当社の派遣モデルが時流に合ってきた」と指摘する。

▽:「創業時から技術者の育成に力を入れ、8年前に経験者採用に軸足を移しても、そこは変わっていない」。時代の変化に伴って事業モデルがどう変化していくかが注目だ。